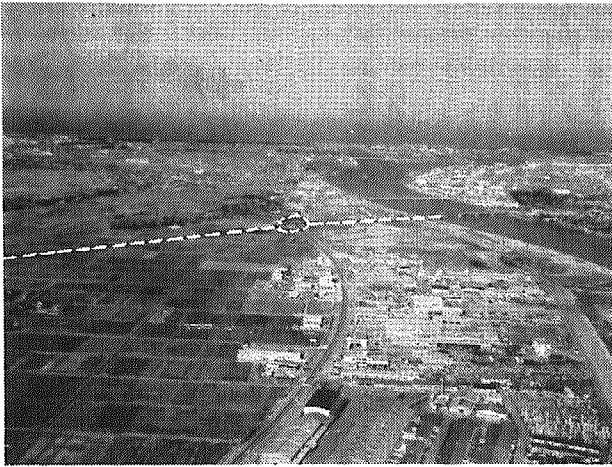


待望の黒埼町誕生



発展著しい町北部（点線は高速道路予定線）

今日から町に 清新の息吹きを

広報 びゅうと

第 34 号

発行所 黒埼村役場
発行人 清水善夫
印刷所 小野塚印刷

〈村の動き〉

12月末日現在(前月比)		
人 口	17,723	+37
男	8,707	+20
女	9,016	+17
世帯数	4,073	+10
12月1日から末日まで		
死 亡	10	
出 生	34	
婚 姻	50	



町長 清水善夫

黒埼町が誕生しました。黒埼村が遠くに行ってしまったような気がします。村が町になったので黒埼村がなくなっただけではないのですが、町の誕生を喜ぶ反面、村に対する郷愁のようなものを感じます。

黒埼村は明治三十四年に発足し、苦難の道をたどりながら先人の血の出るような苦勞と努力によって発展して来ました。私は此処に生れて五十年になりました。黒埼村にはたくさんの思い出と忘れてならない恩を受けて来ました。黒埼村に愛着を持ってもらえる方々はたくさんおられることでしょう。

今迄にも町制が話題になった時には町名の問題で実現しなかったものです。今回住民の一部の方々から町制施行の請願が議会に出され、これが採択になると私は早速町制施行についてのアンケートを全世帯にとりまとめました。住民の殆どの方が町制施行を希望

されました。更に慎重を期するために町制施行についての諮問委員会をお願いしました。諮問委員は全村の意志を代表していただける方々をお願いして審議を重ねてもらい、その結果、町制を施行するようになり、その答申を得、そして町名は黒埼町として字名の中に大野町を生かすようにとの意見が付されました。いざ町名を決定する段階で多くの問題と意見の対立を生じました。町制施行も一時は流産寸前になり、見送らなければならぬいかとも考えられました。悲観的な面も苦しい情勢の中で寝食を忘れた献身的な努力が結びつけられました。利害をはなれた冷静な行動がとられ、将来を考えての判断がなされました。ようやく町名を黒埼町とすることになりました。町制施行の住民の願望が実現したためです。町制実施をのみらせるために日夜努力された方々のご苦勞と良識ある行動に対して私は心から感謝申し上げます。黒埼村なる母が大へんを難産に渾身の力をふるってよくたえ、生んでくれた黒埼町という名の子供です。私達は此の子供を立派に育てなければなりません。全町民一つになって黒埼町を健康で豊かな明るい町に育たせよう。初代町長としての私へよせられた住民のあたたかい親切と善意に心から感謝とお礼を申し上げます。



祝 町制施行

議長 江端修吾
副議長 川盛市

議員 小川盛市
鈴木賀吾
山際寅作
泉喜十郎
大塚利一
渡辺修平
青木太郎
安藤忠治
鳴海敏雄
丸山和五郎
宮本正寛
大宮寛
大野周助
内藤豊隆
風野兵治
佐野善治
時田善二
宗村清一
保井清弘
白井利英
深井重助
前田重二
永井彦二

恵まれない人達に 愛の義援金

去る十二月下旬社会福祉に役立て欲しいと次の方から歳末たすけあい義援金が寄せられました。

大野ライオンズクラブ
一〇、二七〇円

ポイースカウト西蒲原第一団

(事務局開念寺)二四、四六六円

役場では早速村内の生活保護家庭

や黒埼村に住所地を有する、長期

療養者及び老人ホーム入居者にお

届け致しました。本紙上を借りま

して厚くお礼申しあげます。